

長沼タンチョウレンジャー秋編・写真展・ミニバスツアー

タンチョウも住めるまちづくりの一環として、舞鶴遊水地で環境学習イベント「長沼タンチョウレンジャー秋編」を開催しました。バスで遊水地やその周辺でタンチョウを探すと共に、鳥の駅マオイトーから野鳥のねぐら入りの様子を観察しました。同日には長沼タンチョウ・ガイドの会協力による写真展やミニバスツアーを行いました。道の駅直売所で広報を行うと共に、写真展やミニバスツアーでガイドの解説を聞いた方には、地元野菜のお土産を配布しました。

【開催概要】

場所 舞鶴遊水地
 主催 長沼町・タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 地域づくり専門部会
 協力 長沼タンチョウ・ガイドの会

写真展

日時 令和6年11月2日(土)13:00~3日(日)16:30
 参加者 合計82名

ミニバスツアー

日時 令和6年11月3日(日)13:00~/14:00~
 参加者 合計58名

タンチョウレンジャー秋編

時間 15:00~16:30
 参加者 子ども5名、大人19名 合計24名

タンチョウレンジャーで
 確認できたタンチョウ親子



写真展の解説



直売所での広報



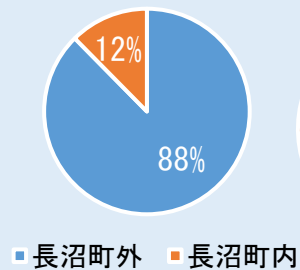
ミニバスツアー



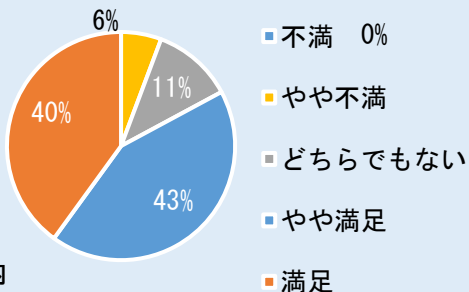
タンチョウレンジャー秋編

アンケート結果より

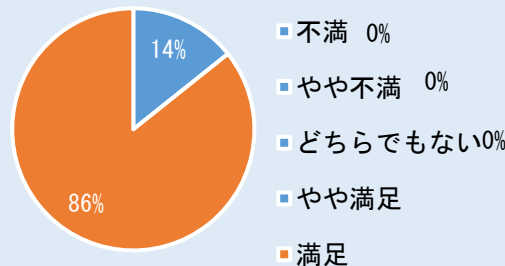
Q1 参加者の住まい (3イベント統合)



Q2 イベントの満足度 (ミニバスツアー)



Q2 イベントの満足度 (タンチョウレンジャー)



感想・意見

- ・タンチョウも見られたし、ガイドさんの説明がとても良かった
- ・よく訪れていましたが、ガイドのお話がよく、遊水地のことを知ることができました。普段通らない堤防からの風景もよかった。
- ・タンチョウも住めるまちづくりのfacebookなどで、もっとタンチョウの近況が知りたい。
- ・色々な歴史など知る事ができて満足です。
- ・ミニバスツアーでは残念ながらタンチョウを見ることができなかったが、ガイドさんの説明を聴きながら案内してもらえて楽しかった。

長沼タンチョウレンジャー 春編

タンチョウも住めるまちづくりの一環として、特定外来生物のアライグマをテーマに環境学習イベント「長沼タンチョウレンジャー春編」を開催しました。北海道大学大学院池田名誉教授によるアライグマの生態や防除の考え方に関する講義の後、舞鶴遊水地でアライグマの痕跡など自然観察を行いました。

【開催概要】

日時 令和6年3月8日(土) 13:30～16:30
 場所 舞鶴会館・舞鶴遊水地
 主催 長沼町タンチョウも住めるまちづくり専門部会
 講演 北海道大学大学院池田透名誉教授
 協力 北海道大学大学院田中一典専門研究員
 参加者 子ども2名、大人14名 合計16名

【質疑応答】

- Q.アライグマは年に何度か繁殖すると聞いたことがあるが、本当か？
 A.基本的には年に一度だが、死産や幼獣が早くに死んだ場合には、再繁殖する場合もある。
- Q.アライグマが侵入できない水深はあるか。
 A.アライグマは、体が濡れるのは嫌うが、泳ぎは得意なため、基本的には侵入できない水深は無い。
- Q.育てている作物により被害の大きさなど、地域による違いが出るのではないか。
 A.アライグマは、スイートコーンなどその時の美味しいものを狙うが、水田も水生生物を捕るために侵入し、稲を踏み倒したりする。そういった意味では、色々な場所で被害が発生する。



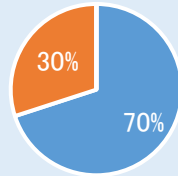
池田名誉教授による講義



野鳥の解説・配布資料の説明

アンケート結果より

Q1 本日のイベントはいかがでしたか？

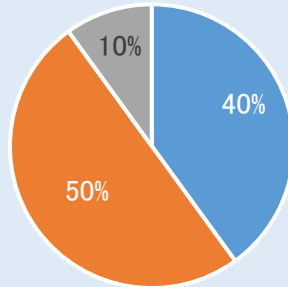


- とても良かった
- 良かった
- 普通 0%
- 悪かった 0%
- とても悪かった 0%

感想・意見

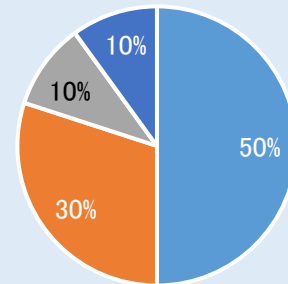
- アライグマの生息数の半分以上とらないと減らすことにつながらないと知って、対策の難しさを感じました
- 先生のお話が丁寧で分かりやすく良かったです。限られた時間でアライグマや外来生物への知識や理解を深めることができました。
- 対策の現場におられる研究者ならではの科学的で具体的な話で、説得力があった。外来種問題の重要性を認識できた。
- 講義と現場をセットにした企画は良かった。

Q2 舞鶴遊水地のことで知りたいことはありますか？



- 棲んでいる生きもの
- タンチョウの様子
- 洪水を防ぐはたらき
- 特に無し 0%

Q3 舞鶴遊水地での活動・イベントで、参加したいものはありますか？



- 野鳥観察
- 生き物調査・保護活動
- ウォーキングなどの体を動かすイベント
- 農産物の販売 0%
- その他